

おじいちゃんのおこめ

おいかいちゃん ー せん うえやま ゆずも

わたしのおうちでは、おこめをつくっていただきます。まいとし、わたしのおうちには、ちかくのびとだけでなく、やまぐちやひろしまからもおこめをかいにきます。おこめをかいにしてくれるひとたちは、みんなおじいちゃんがつくるおこめがおいしいといってくれます。わたしもおじいちゃんのおこめがくりをいただきます。はるには、もみまきをします。

なえをつくるをかいになえはごをいれるのがわたしのしごとです。なえはごかながれていって、つちやもみかはいって、かんせいでもおとうさんがつちをいれて、おじいちゃんがかんせいしたなえはごはこびます。かぞくみんなで作ります。たうえがはいまると、からになったなえはごをおかあさんとあらいます。おかあさんがしあげをしてくれます。たうさんあつたいへんだけで、てつだいをするて、みんながよ

ろこんでくねるので、わたしもかんぱうして
つだいます。

いねかりをするまえに、でんぼくをはずす
おてつだいをしました。でんぼくは、いのし
しがはいらないようにするためのものだそう
です。そこはあついでたいへんだ。たけで
かんぱりました。いつもこんなあついなかで
しでこをするおじいちゃんは、すでいなあと
おもいました。おこめをいねるふくろにはん
ごをおすおてつだいもしました。イソクがじ

ようおにつかなくともあつて、あずかしが
つたです。

ーおいしいおこめがでるまでには、いろいろ
るなしでこがあります。おこめをつくるしご
ては、たいへんです。だから、かぞくみんな
でこをうりよくしておこめづくりをしていま
す。それからわたしにでるしごてをした
いです。

おじいちゃんのおいしいおこめをたくさん
のひこにたべてほしいです。